学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱい

ひろっこ

呉市立広小学校
令和2年12月22日
NO23　文責　校長　枝長真智子

自分の命は自分で守るPart6（3年生）

１２月１日（火）～３日（木）にかけて，３年生が防災センター・東消防署へ社会見学に行きました。例年は学年一斉で見学していましたが，今年はコロナ感染症対策のため，学級ごとに分かれて見学しました。久しぶりの校外学習だったので，子供達はとても楽しみにしていました。

当日は，消防署の方の仕事や防火について話を聞いたり，消防車や救急車を見ながらそれぞれの車両の役目などを教えていただいたりしました。実際に地震や煙体験もし，その怖さを実感するとともに，避難の方法や注意点を学ぶことができました。子供達は目を輝かせ，生き生きと学習していました。「百聞は一見にしかず」ということわざがありますが，体験はさらに深い学びを得ることができます。実際に見学したり体験したりすることにより，たくさんの発見や感動があったようでした。

また，行く途中に，広市民センター敷地にある「膺懲碑（ようちょうひ）」も見学しました。この碑は，明治時代に広地区を襲った高潮被害の記憶を後世に伝えるために建てられた石碑で，この度，市民の目に触れやすいように移設されました。碑に刻まれている内容は中学年には難しいですが，広地区の歴史を知り，危機意識をもつきっかけの一つになればいいなと思います。また，この社会見学で学んだことを学習や生活に生かし，「自分の命は自分で守る」ことができるようになってしてほしいです。

広小「キラリ」Part6（3年生）

★交通ルールやマナーを守り，行動できた。
★話をしっかり聞き，意欲的に学ぼうとしていた。
★行き帰り進んで挨拶をしたり，お礼をはっきり言ったりすることができた。

児童の感想より

わたしが一番すごいと思ったのは，１分間でじゅんびすることです。ねるときは服のままで，火事がおきてもすぐに出発できます。消ぼうたいの人たちは毎日大へんだなと思いました。

消ぼうしょの人の話や体験から，自分の命は自分で守らないといけないと思いました。ぜったいに火遊びはしないようにします。

（裏面もあります。）

ケータイ・スマホ教室（5年生）

１２月８日（火）の５校時に，５年生が「ケータイ・スマホ教室」を実施しました。NTT と警察の方が講師となり，ケータイ・スマホの安全な使い方や事件に巻き込まれないための方法などを指導してくださいました。従来は意見交換などグループワークするところを，クイズ形式にするなど工夫してくださり，子供達も熱心に話を聞き，楽しく学習することができました。

指導講話の中で，「オンライン上の言葉のやりとりは，受け取り方の違いでトラブルになること」や「複数の情報が組み合わさると，個人情報が流出すること」「なりすましによる被害があるので，気をつけること」を強調されていました。学校でも子供達に機を捉えて指導していきますので，ご家庭でも，スマホや携帯電話の使い方のルールを決め，安全で適切に使用できるようご指導よろしくお願いします。また，危険なサイトやアプリにアクセスするのを防ぐためにも，フィルタリングの活用もお願いします。

中学校生活に向けて（6年生）

１２月１５日（火）２校時に，広中央中学校の生徒指導主事である三浦先生に，中学校生活についての話をしていただきました。先輩達の中学校生活の様子や中学校の学習や生活におけるルールについて，写真等を見せながら具体的に説明してくださいました。子供達は食い入るようにスライドを見て，三浦先生の話をしっかりと聞いていました。

小学校生活も残り少なくなってきましたが，中学校入学が間近に迫ってきたことを実感し，進学への意欲が高まったようでした。４月にいいスタートが切れるように３学期も頑張ってほしいです。

大掃除できれいに！

１２月１８日（金）の午後から，全校で大掃除をしました。ふだんよりも，すみずみまで丁寧に埃を取ったり，拭いたりしました。毎日使った椅子や机もきれいにしました。気持ちよく新年が迎えられるようになりました。２学期もあと１日です。無事終了できることを願っています。